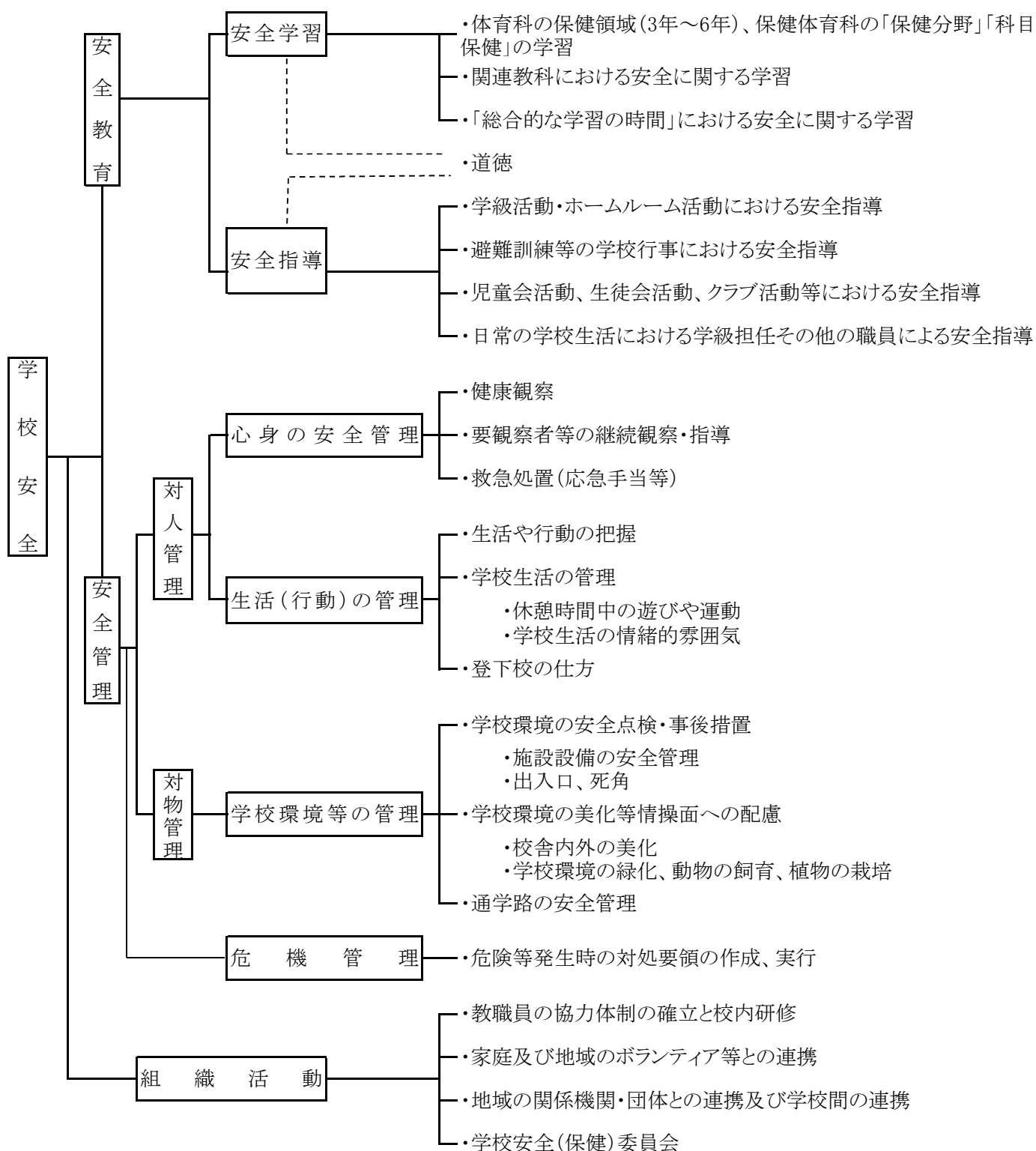


第4 学校安全

1 学校安全の意義

人間が安全であるためには、外部の環境や人間自身の内部にある様々な危険を制御して安全に行動すること、人間を取り巻く外部の環境を安全に保つことが必要となる。学校安全は、概念としての学校における安全教育と安全管理を包括するものととらえられており、児童生徒が自ら危険を制御し安全行動の確立に関わることが学校における安全教育であり、安全な環境の維持や発展に直接・間接に係わることが安全管理である。



2 学校安全計画

学校においては、児童生徒の安全の確保を図るために、学校保健安全法第27条に定める学校安全計画を策定し、実施しなければならない。内容としては、施設設備の安全点検、児童生徒への通学を含めた学校生活等の安全に関する指導、職員の研修に関する事項が含まれている必要がある。次ページからは、その例である。

小学校 学校安全計画(例) ※学級活動の欄 ◎…1単位時間程度の指導 ●…短い時間の指導

項目		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		通学路を正しく歩こう	安全に休み時間を過ごそう	梅雨時の安全な生活をしよう	自転車のきまりを守ろう	けがをしないように運動しよう	乗り物の乗り降りに気を付けよう	災害に備えた生活をしよう	安全な冬の生活をしよう	災害から身を守ろう	道路標識を守ろう	安全な生活ができるようにしよう	
道徳		規則尊重	生命の尊重	思いやり・親切	勤勉努力	明朗誠実	思いやり・親切	家庭愛	勇気	勤勉努力	節度・節制	愛校心	
安全学習	生活	・地域巡り時の交通安全	・野外観察の交通安全 ・移植べら、スコップの使い方	・公園までの交通安全 ・道具の使い方	・虫探し、お店探検時の交通安全	・はさみ、カッターナイフの使い方	・たけひご、つまようじの使い方	・郵便局見学時の安全	・はさみ、ステープラーの使い方	・カッターナイフの使い方	・ガスコンロの使い方	・移植ごての使い方	
	理科	・野外観察時の交通安全 ・アルコールランプ、虫めがね、移植ごての使い方	・カバーガラス、スライドガラス、フラスコの使い方	・スコップ、ナイフの使い方	・夜間観察の安全 ・試験管、ピーカーの使い方	・観察中の安全 ・フラスコ、ガラス管の使い方	・太陽観察時の注意	・ポリ袋、ゴム風船の使い方	・鏡、凸レンズ、ガラス器具の使い方	・バーナー、蒸発皿の使い方	・針金、プラスチックの使い方	・塩酸、水酸化ナトリウムの取扱い方	
	図工	・はさみ、カッターナイフ、絵の具、接着剤の安全な使い方	・写生場所の安全な選定 ・コンパスの安全な使い方	・のこぎり、小刀、金づち、くぎ抜き、くぎの使い方	・木づち、ゴム、電動のこ、ニス の使い方	・プールでの船の安全な浮かばせ方	・彫刻刀の管理の仕方と使い方	・ラッカー、シンナーの取扱い方	・竹ひご、用木の使い方	・小刀の管理の仕方と使い方	・陶器作成時の注意	・共同作品作成時の安全	
	家庭	・針、はさみの使い方	・アイロンの使い方	・食品の取扱い方	・包丁の使い方	・実習時の安全な服装の選び方	・熱湯の安全な取扱い方	・ミシンの使い方	・油の安全な取扱い方	・ガスコンロの使い方	・調理用具の使い方	・調理器具の安全な使い方	
	体育	・固定施設の使い方 ・運動の場の安全確認	・鉄棒運動時の安全	・水泳前の健康観察 ・水泳時の安全	・集団演技、行動時の安全	・マット、跳び箱運動時の安全	・けがの防止(保健)	・ボール運動時の安全	・持久走時の安全	・跳躍運動時の安全	・固定施設利用時の安全		
	総合的な学習の時間	「わが町探検」(3年)「交通安全マップづくり」(4年)「安全はかせになろう」(5年)「防災マップづくり」(6年)等安全にかかわる課題を年間活動計画に位置付ける(20～35時間)											
安全教育	学級活動	低学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な給食配膳 ●子ども110番の家	●休み時間の約束 ◎避難(防災)訓練の参加の仕方 ●遠足時の安全	●雨天時の約束 ◎プールの約束 ●遊び場や行き帰りの安全	●夏休みの約束 ◎自転車乗車時の約束 ●落雷の危険	●運動の時の約束 ◎校庭や屋上の使い方 のきまり	◎乗り物の安全な乗り降り の仕方 ●廊下の安全な歩行の仕方	◎災害時の正しい行動の仕方・安全な集団行動	●安全な服装 ●雪道の歩き方 ◎冬休みの安全な過ごし方	◎「おかしもの約束」 ●危ないものを見つけたとき	◎身近な道路標識 ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがをしないために
		中学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な清掃活動 ●誘拐の起こる場所	●休み時間の安全 ◎避難(防災)訓練への積極的な参加 ●遠足時の安全	●雨天時の安全な過ごし方 ◎安全なプールの利用仕方 ●子ども110番の家	●道路での自転車乗車 のきまり ●夏休みの安全な過ごし方 ●落雷の危険	●運動時の安全な服装 ◎校庭や屋上の安全な使い方	◎車内での安全な過ごし方 ●校庭での安全な遊び方	◎屋外への避難の仕方 ●安全な集団行動	●凍結路の安全な歩き方 ◎冬休みの安全な過ごし方	●「おかしもの約束」 ◎安全な身支度	◎自転車に關係のある道路標識 ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがをしやすい時間と場所
		高学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な委員会活動 ●交通事故から身を守る ◎身の回りの犯罪	●休み時間の事故とけが ◎避難(防災)訓練の意義 ●交通機関利用時の安全	●雨天時の事故とけが ◎救急法、着衣泳 ●防犯にかかわる人たち	●自転車の点検と整備の仕方 ●夏休みの事故と防止 ●落雷の危険	●通勤時の事故とけが ◎校庭や屋上で起こる事故の防止	◎乗車時の事故とけが ●校庭の安全点検	◎火災防止 ●避難場所	●道路凍結時の事故とけが ◎冬休み中の事故やけが	◎災害時の携行品 ●安全な身支度、衣服の調節	◎交通ルール ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがの種類と応急処置
	児童会活動	・代表委員会 ・新1年生紹介集会 ・赤十字登録式	・クラブ活動開始	・ユニセフ募金	・七夕集会	・運動会スローガン作成	・運動会進行	・後期委員会開始	・学校まつりの準備	・学校のお誕生日集会(開校記念日)	・クラブ発表会	・6年生を送る会	
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・避難(防災)訓練「火災」 ・春の交通安全運動	・遠足 ・体力テスト ・心肺蘇生法講習会	・避難(防災)訓練 「起震車」 ・プール開き	・交通安全教室 ・七夕集会 ・林間学校 ・夏季水泳指導	・秋の交通安全運動 ・水泳記録会 ・移動教室	・運動会 ・連合運動会	・学芸会 ・展覧会	・学校まつり ・避難(防災)訓練「煙体験」	・連合学芸会 ・書き初め	・節分集会	・卒業式	
安全管理	対人管理	安全な通学の仕方 安全なきまりの設定	固定道具の安全な使い方	校舎内での安全な過ごし方 プールでの安全なきまりの確認	自転車乗車時のきまり、点検・整備	校庭や屋上で安全な過ごし方	電車・バスの安全な待ち方及び乗降の仕方	安全な避難の仕方	凍結路の安全な歩き方	災害時の身の安全の守り方	道路標識の種類と意味	1年間の人的管理の評価・反省	
	対物管理	通学路の安全確認 安全点検年間計画の確認	諸設備の点検及び整備	学校環境の安全点検及び整備	夏季休業前・中の校舎内外の点検	校庭や屋上など校舎外の整備	駅、バス停周辺の安全確認	遊玩経路の確認 防災設備の点検、整備	学校内の危険箇所の確認	防災用具の点検、整備	学区内の安全施設の確認	1年間の学校環境、安全点検の評価・反省	
学校安全に関する組織活動		春の交通安全運動時の教職員・保護者による街頭指導	校外における児童の安全行動把握、情報交換	学校安全(保健)委員会 地域の危険箇所点検	国民安全の日(7月1日) 地域パトロール	秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 学校安全(保健)委員会	地域生活指導情報交換会	冬季の通学路点検	地域防災訓練の啓発 年末年始の交通安全運動の啓発	PTA安全(保健)委員会	学校保健委員会	地域交通安全パトロール	

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

中学校 学校安全計画(例) ※学級活動の欄 ◎・1単位時間程度の指導 ○・短い時間の指導

月 項目	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3		
月の重点	安全な登下校をしよう	施設設備の適切な使用方法を学ぼう	梅雨期を安全に過ごそう	健康と安全に気を付けよう	体育祭を安全にやりぬこう	交通法規を理解しよう	危険を予測し安全な生活をしよう	事故災害から身を守り、適切な行動をしよう	自ら健康を維持していこう	事故の原因について学ぼう	安全な生活ができるようにしよう		
道徳	生命の尊さ	集団の意義	自主自律	法の遵守	自主自律	友情の尊さ	社会連帯	郷土愛	人間愛	生命の尊重	社会への奉仕		
安全学習	理科	・理科室における一般的な注意 ・実験時の危険防止とふさわしい服装	・薬品やガラス器具の使い方 ・加熱器具の使い方 ・備品の点検整備	・地震発生のメカニズム ・火山活動の様式とマグマの性質	・薬品検査	・自由研究の実験上の注意 ・電気についての知識	・電気器具の使い方	・力学関係の実験器具の使い方	・薬品検査 ・理科室と準備室の整備		・備品点検 ・薬品点検(台帳管理)		
	美術	・教室での一般的な注意	・備品の点検整備 ・モデルの安全なポーズ	・彫刻刀の正しい使い方	・ニードル等の道具の使用の注意 ・備品検査	・印刷機具の使い方	・小型ナイフの使い方	・打ち出しの用具の使い方	・塗装の際の一般的な注意	・カッター、はさみ、コンパス等の使用上の注意	・絵の具、用具の保管、管理の指導 ・教室での一般的諸注意 ・機具、用具点検		
	体育分野	・集団行動様式の徹底 ・施設、用具の使い方	・陸上競技の適切な場所の使い方と測定の方 ・器械運動の特性 ・自己の運動能力を知る ・備品の点検整備	・水泳の事故防止について(自己健康管理)	・備品検査	・器械運動における場所や器具の安全 ・ダンスにおける安全な場所の使い方 ・集団行動と協力的性	・器械運動における段階的な練習と適切な補助の仕方	・長距離走における健康状態の把握と個人の体力にあったペース配分	・武道における場所、用具の適切な使い方と手入れ(禁止技等)	・サッカーにおける適切な用具、場所の使い方(ゴールの運搬や固定の仕方等)、ルールやマナーの徹底 ・ゲームの安全	・バスケットボールにおける適切な用具、場所の使い方、ルールやマナーの徹底 ・ゲームの安全	・バスケットボールのゲームの安全 ・器具、用具点検	
	保健分野	・心身の発達と心の健康(1年)→ ・傷害の防止(3年)→	→	→	→	・疾病の予防(3年) ・自然災害(全学年)	・健康と環境(2年) ・疾病と予防(3年)→	→	→	・健康と生活(3年)			
	技術・家庭	・施設設備の使用上の注意	・切削加工時の安全 ・はんだづけによる火傷の注意 ・備品の点検整備	・電気器具の取扱い	・加熱と感電 ・電機製品製作上の安全配慮 ・備品検査	・工作加工機械や工具の安全な点検	・塗装時の換気や火気 ・家庭電気の安全な利用	・金属材料の性質と切断 ・日常での木製品の利用	・床に落ちているものの危険性 ・備品点検	・工作機械の安全な利用 ・電子機器の利用と安全	・作業場所の確保と危険の回避	・機具点検整備 ・備品検査(台帳管理)	
	総合的な学習の時間(安全)	＜活動例＞「我が町の交通安全対策調べ」「学区安全マップづくり」「災害と町づくり」など(20～35時間)											
安全教育	学級活動	第1学年	●中学生になって ◎自転車の安全な乗り方 ●通学路の確認 ●部活動での安全 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	●遠足時の安全 ◎災害時の安全な避難の仕方と日常の備え ●障害のある人の行動特性の理解 ●清掃方法を確認しよう	●雨天時の校舎内での過ごし方 ●校内での事故と安全な生活 ◎水泳、水の事故と安全	●落雷の危険や風水害 ●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(含防犯)	●体育祭の取組と安全 ◎地震による津波の危険と避難 ●体育祭の取組と安全	◎交通法規の意義と安全 ●自転車の正しい乗り方(自分を見せる工夫)	●文化祭の準備と安全 ◎自転車の安全な乗り方 ◎交通事故の加害と被害	◎冬休みの生活設計と安全 ◎火器の注意 ◎災害への備えと協力(地域の一員として)	●自分の健康チェック ●持久走大会と安全 ●地域の安全	●施設の安全な利用の仕方 ◎降雪時の安全 ●けがの発生状況とその防止	●1年間の反省 ●送別球技大会での安全
		第2学年	●通学路の確認 ●自分でできる安全点検 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	◎交通事故の防止を 考えよう ●自転車点検 ●野外活動の安全 ●障害のある人の行動特性の理解	●雨天時の校舎内での事故原因 ◎水泳、水の事故と安全	●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(含防犯)	◎地震による津波の危険と避難 ●体育祭準備 ●下校指導	◎部活動の安全とリーダーの役割 ●新人戦について	◎交通事故の加害と被害	◎冬休みの生活設計と安全 ●火器の注意 ◎災害への備えと協力(地域の一員として)	●自分の健康チェック ◎持久走大会と安全 ◎地域の安全	●けがの発生状況とその防止 ◎降雪時の安全	●1年間の反省 ●送別球技大会での安全
		第3学年	◎犯罪被害の防止や通報の仕方 ●登下校の安全 ◎心の安定と事故 ◎自分でできる安全点検	◎修学旅行と安全 ●自転車点検 ●障害のある人の行動特性の理解と援助	◎水泳、水の事故と安全 ●中体連大会と安全	●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(含防犯)	◎地震による津波の危険と避難 ●体育祭準備 ●下校指導	◎交通事故の原因と事故の特性(停止距離・内輪差等) ●自転車の正しい乗り方と選び方	◎文化祭準備 ・安全委員会	◎交通事故の責任と補償	◎冬休みの生活設計と安全 ●火器の注意 ◎災害への備えと協力(地域の一員として)	●自分の健康チェック ●冬のスポーツと安全 ●地域の安全	●けがの発生状況とその防止 ◎降雪時の安全
	生徒会活動	・新入生への交通指導 ・安全委員会 ・街頭交通安全指導(毎月第1週)	・自転車点検 ・安全テスト ・校区の安全点検活動	・安全委員会	・交通安全と生活安全の生徒集会	・防災の日(1日) ・避難訓練(津波) ・体育祭	・文化祭準備 ・安全委員会	・文化祭準備 ・自転車点検(ライト)		・登下校時の街頭呼びかけ	・安全委員会	・送別球技大会 ・安全委員会	
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・防災訓練(火災) ・春の交通安全運動	・遠足(1年) ・野外活動(2年) ・新体カテスト	・防災訓練(地震) ・修学旅行(3年) ・心肺蘇生法講習会	・交通安全教室 ・薬学講座 ・夏の交通安全運動	・防災訓練(津波) ・秋の交通安全運動	・新体カテスト	・文化祭	・防災訓練と防災学習	・持久走大会	・防災訓練(積雪)	・送別球技大会 ・卒業式	
安全管理	対人管理	通学方法の決定 安全のきまりの設定	自分でできる点検ポイントについて 救急体制の見直し	校舎内での安全な過ごし方	プールにおける安全管理について 夏季休業中の部活動での安全と対応	身体への安全について及びけがの予防	自転車の正しい乗り方と危険防止(反射材の効果、無灯火や薄暮時の危険等)	文化祭の準備と安全 電気の正しい使い方	避難時の約束について	通学路の見直し 安全な登下校について	施設設備等の安全な使い方について	1年間の人的管理の評価・反省(けがの状況)	
	対物管理	通学路の確認・安全点検(月1回、1日)	諸設備の点検・整備	学校環境の安全点検整備(階段、廊下)	学校環境の安全点検整備(プール) 夏季休業前・中の校舎内外の点検	運動場や校庭など校舎外の整備	学校環境の安全点検整備(体育館)	避難経路の確認 防火設備・用具の点検整備	避難所として開放する教室の点検	学校環境の安全点検整備(通学路)	学校環境の安全点検整備(備品)	1年間の学校環境安全点検の評価・反省	
学校安全に関する組織活動	春の交通安全運動時の啓発活動 保護者の街頭指導	校外における生徒の安全行動把握、情報交換	学校安全(保健)委員会 地域危険箇所点検	国民安全の日(1日)の啓発 地域安全ハローロール	県下一斉防災の日 秋の交通安全運動の啓発と街頭指導	学校安全(保健)委員会 校内の点検	冬季の通学路点検	地域防災訓練の啓発 年末年始の交通安全運動の啓発	阪神淡路大震災(17日)の想起 啓発活動	学校安全(保健)委員会	地域交通安全ハローロール		

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

高等学校 学校安全計画(例) ◎…1単位時間程度の指導 ●…短い時間の指導

項目	月											
	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
安	保健体育	○体育施設・用具の安全点検 ○既往症の把握	○定期健康診断の結果から運動不適生徒の発見とその指導 (保)交通安全 (現)青年期の問題	○発汗による衛生指導 ○雨季の体育部、グラウンド使用について(転倒防止) (保)応急手当	○水泳の安全指導 ○熱中症の予防指導 ○野外活動と安全 ○体育施設・用具の安全点検	○体育大会の準備 ○体育施設・用具の安全点検	○体育大会事故防止	○体力と体育について考える	○冬季スポーツの意義 ○体育施設・用具の安全点検	○生徒の健康状態把握 ○体育施設・用具の安全点検	(保)職業と健康	○安全に対する反省と評価 ○体育施設・用具の安全点検
	公民	(現)青年期の問題	(現)青年期をどう過ごすか	(現)現代社会の特質	(現)都市問題		(現)生存権・環境権	(現)地方自治と住民参加 (現)交通安全と損害保険		(現)日本の社会保障制度	(倫)現代における自然観と人間観の問題	(倫)人間の原点の問題
	理科	○器具・器材の安全な扱い方 ○施設・設備・薬品管理等の点検	○実務上の一般的な注意及び危険防止の注意	(物)摩擦力、運動量、円運動等により車の安全運転を理解させる	(物)衝突・運動エネルギー及びエネルギー保存法により車の安全運転を理解させる	(物)振動の共振性を理解させ、正しい処置、行動がとれるようにさせる	(生)ガス中毒、一酸化炭素中毒の仕組みと応急手当	(現)電気器具の取扱以上の注意	(現)大気汚染・水質汚濁と公害	(現)工業生産と公害問題	(化)炭化水素類の取扱以上の注意	
	総合的な学習の時間(防災)	「地域の安全と防災」(30時間)〈学習活動例〉・防災ホームページの閲覧・防災壁新聞・ポスターパンフレットの作成					・災害時ボランティア活動体験・災害時における応急救護実習・非常食の作り方実習・防災関連施設の見学・今年度総合学習のまとめ					
	実験・実習を伴う教科	施設器具・機会の取扱いと使用上の注意 点検・整備、熱源・電気器具の取扱いと使用上の注意、点検・整備					化学薬品の取扱いと使用上の注意、点検・整備					
全	1年学級活動	◎高校に入学して ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	◎交通安全への参加 ●部活動や休憩時の安全 ●自転車の構造と点検整備	◎通学路に潜む危険 ◎地震と安全 ●雨の日の安全行動	◎夏休みの生活と安全(含防犯) ●野外活動の安全	◎地震災害対策について ◎歩行者の安全と交通環境 ●通学路の安全	◎事故災害時の応急手当 ●体育大会の安全	◎償いきれない事故の責任 ◎火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練	◎交通事故の対応と応急手当 ●校内マラソン大会の安全	◎幼児と老人の心理と行動 ●危険の予測 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動のまとめと反省
	2年学級活動	◎2年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	◎高校生の心理や行動と事故の特徴 ●部活動と健康管理 ●自転車の安全な利用	◎地震と安全 ◎雨の日と安全行動	◎夏休みの生活と安全(含防犯) ●野外活動の安全	◎地震災害対策について ◎交差点に潜む危険 ●通学路の安全	◎修学旅行の安全 ●体育大会の安全	◎危険予測訓練 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●冬休みの生活と安全	◎交通行動の社会性とパートナーシップ ●校内マラソン大会の安全	◎休業日の交通事故防止 ●規律正しい生活 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動のまとめと反省
	3年学級活動	◎3年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	◎幼児・高齢者・障害のある人の心理と行動 ●安全意識と行動 ●自転車の安全な利用	◎運転者の心理と行動特性 ◎地震と安全 ●雨の日と安全行動	◎夏休みの生活と安全(含防犯) ●野外活動の安全	◎地震災害対策について ◎交通事故の対応と応急手当 ◎通学路の安全	◎事故災害時の応急手当 ●体育大会の安全 ●地域の安全活動	◎運転免許の仕組みと運転者の義務・責任 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●冬休みの生活と安全	◎これからの社会生活と交通問題 ●校内マラソン大会の安全	◎家庭学習について ●規律正しい生活	◎卒業に当たって ●今年度活動のまとめと反省
	農業クラブ活動	○入部・入班調査 ○農業クラブ部構成 ○部活動年間計画作成	○農く家ク総会		○部活動合宿 ○農く指導者養成講座 ○農くリーダー研修会	○農業文化祭実行委員会	○農業文化祭実行委員会	○農業文化祭	○農く実技講習会		○校内意見発表会	○農く実技講習会
	主な学校行事	○入学式 ○始業式 ○春の交通安全指導 ○定期健康診断 ○歓迎遠足 ○1年生・オリエンテーション	○遠足安全指導 ○救急法講習会 ○交通安全講話 ○3年生・生徒指導集会 ○高校総体壮行会	○避難(防災)訓練「火災」 ○高校総体 ○保健委員会 ○2年生・女子生徒指導集会 ○衛生講話	○終業式 ○学校保健委員会 ○夏休みの諸注意 ○校内競技大会における安全指導 ○野外活動の安全	○始業式 ○避難(防災)訓練「地震」 ○秋の交通安全運動への参加	○修学旅行の安全指導 ○体育大会	○文化祭 ○交通安全講話	○避難(防災)訓練「火災」 ○冬休み中の諸注意	○始業式 ○校内マラソン大会 ○避難(防災)訓練「地震」	○学校保健委員会 ○1、2年生・生徒指導集会	○卒業式 ○終業式 ○春休みの諸注意
	課外指導個別指導	○自転車、バイク通学許可 ○校門立番指導	○自転車、バイクの点検	○健康診断結果の指導	○校外指導 ○生徒指導全体集会 ○自転車、バイクの実技指導 ○免許取得指導 ○校外巡視	○自転車、バイクの点検 ○新規免許取得者指導	○校内巡視	○第2回バイク通学許可 ○校外巡視	○バイク、自動車免許取得の手続き ○校外巡視	○免許取得の指導 ○校外巡視	○校内巡視 ○入社前指導	○校外巡視 ○バイク免許取得の手続き
部活動	○新入部員オリエンテーション	○用具の点検・整備	○部活動新旧部長会	○救急法実技講習会 ○合宿・遠征の安全	○用具の点検・整備	○活動場所の安全点検	○用具の点検・整備	○部室・クラブハウスの安全点検	○検	○応急手当実技講習		
安	対人管理	○通学状況調査 ○防災体制の確立 ○救急体制の確立 ○登下校指導 ○安全計画の設定 ○下宿、アルバイト、習事調査	○授業時の安全確認(体育実技、農業実習、理科実験、家庭科実習) ○車に係る規則の徹底 ○事故調査と防止対策	○水泳指導健康管理 ○梅雨期の健康管理 ○生徒引率の安全確認 ○避難(防災)訓練「火災」の徹底	○長期休業前の生活指導 ○大掃除の安全確認 ○夏休みの健康管理	○防災対策の徹底 ○通学路の見直し ○避難(防災)訓練「地震」の徹底	○体育大会・修学旅行安全対策 ○授業時の安全見直し ○事故災害時の応急手当の方法の徹底	○文化祭の安全対策	○長期休業前生活指導 ○冬休みの健康管理 ○校内競技大会の安全対策 ○避難(防災)訓練「火災」の徹底	○校内マラソン大会安全対策 ○換気・採光設備の点検検査 ○避難(防災)訓練「地震」の確認	○車に係る規則の徹底	○今年度活動の反省と次年度の計画立案 ○長期休業前生活指導 ○本年度の事故発生のもと
	対物管理	○学校環境の安全点検整備(施設・設備、通学路) ○自転車置場施設 ○防災設備の点検整備 ○自家用電気工作物保安点検 ○L尿管浄化槽消毒	○学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実験実習器具) ○環境整備・美化作業 ○自家用電気工作物保安点検 ○尿管浄化槽消毒	○学校環境の安全点検整備(体育館、格技館、クラブ部室、運動器具) ○校内衛生検査(厨房、水質) ○プール掃除 ○通学路安全点検	○学校環境の安全点検整備(校庭、学校全設) ○プール水質管理 ○消化器、消火栓、火災報知器の点検 ○プール水質管理	○学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実験実習器具) ○通学路安全点検 ○プール水質管理 ○防災施設・設備の点検整備 ○自家用電気工作物保安点検	○学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実験実習器具) ○通学路安全点検 ○防犯施設・設備の点検整備 ○自家用電気工作物保安点検	○学校環境の安全点検整備(校庭) ○ストロブの施設と取扱い方	○学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実習実験器具) ○防災施設・設備の点検整備	○学校環境の安全点検整備(体育館、クラブ部室、運動器具) ○火気器具の安全点検	○学校環境の安全点検整備(施設・設備) ○火気器具の安全点検	○学校環境の安全点検整備(1年間の反省) ○今年度活動の反省と次年度の計画立案 ○生徒用机・いすの点検整備 ○防災施設・設備の点検整備
学校安全に関する組織活動	○春の全国交通安全運動 ○PTA総会	○交通街頭指導 ○保護者会 ○学校安全(保健)委員会	○保護者面談 ○中高連絡会 ○PTA委員会	○安全に関する広報活動 ○学警連絡委員会 ○校外補導・危険箇所巡視	○秋の全国交通安全運動 ○交通安全(保健)委員会	○中高連絡会 ○学校安全(保健)委員会	○保護者面談週間 ○安全に関する広報活動	○交通街頭指導 ○学警連絡委員会 ○年末の全国交通安全運動	○交通街頭指導 ○交通安全(保健)委員会	○中高連絡会 ○安全に関する広報活動	○今年度活動の反省と次年度の計画立案	

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

盲学校 学校安全計画(例)

項目	月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	到達目標	
月の重点		安全な行動を身に付けよう	学校生活での安全を理解しよう	水難事故を防止しよう	夏休み中の事故を防止しよう	体育活動を安全に行おう	校外行事を安全に行おう	文化祭を安全に行おう	火災事故を防止しよう	安全な教室環境をつくらう	健康と安全に気を付けよう	安全な生活の仕方を確認しよう	日常生活における安全の徹底	
安全学習	教科	臨床実習	あんま、針、灸の実習時における安全 →				あんま、針、灸の実習時における安全 →				実習時の安全な行動の仕方を身に付ける			
		保健体育	体育施設、用具・遊具等の点検と適切な使い方	春季体育大会・各種競技大会参加における安全	水泳時における安全 水難事故における救急法 心肺蘇生法	体育祭練習時における安全	体力テスト用具の点検と使用の仕方	球技・器械運動における安全	体育用具の点検と使用の仕方	マラソン練習時における安全	マラソン大会・冬季体育大会における安全	種目によって異なる準備・整理の仕方	安全に運動する態度や能力・用具の使用の仕方を身に付ける	
		理科	実験器具の点検・薬品の調査点検(使用時常時点検)					実験器具の点検・薬品の調査点検(使用時常時点検)					安全に実験を行う	
		技術・家庭	電気工具や器具・調理器具の安全点検					電気工具や器具・調理器具の安全点検					電気工具や調理器具等を安全に使用する	
		図工・美術	はさみ、カッターナイフ、のこぎり、金づち、くぎ、接着剤等の併用					はさみ、カッターナイフ、のこぎり、金づち、くぎ、接着剤等の使用						
	自立活動	健康の保持・心理的な安定・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション。 保有する感覚の活用(視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用) (白杖歩行・手引き歩行・音源歩行の習得及び点字ブロック等の利用)					健康の保持・心理的な安定・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション 保有する感覚の活用(視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用) (白杖歩行・手引き歩行・音源歩行の習得及び点字ブロック等の利用)					障害に基づく種々の困難を改善・克服する		
		自然体験やボランティア活動などの社会体験・観察・実験、見学や調査、ものづくりや生産活動など体験的な学習、問題解決的な学習時の安全(調べ活動・学習における人との接し方、未体験の施設・設備、乗り物等)					自然体験やボランティア活動などの社会体験・観察・実験、見学や調査、ものづくりや生産活動など体験的な学習、問題解決的な学習時の安全(調べ活動・学習における人との接し方、未体験の施設・設備、乗り物等)					校外における安全な学習の仕方を身に付ける		
		毎学期初期に歩行訓練 交通安全指導 →					毎学期初期に歩行訓練 交通安全指導 →					安全な歩行の仕方を身に付ける		
	安全指導	学級活動	安全な通学の仕方 誘拐などの犯罪被害の防止	安全な学校生活の仕方	水難事故防止の心得 → 避難経路の確認	清掃時の安全 夏休みの安全(含防犯)	運動時における安全	修学旅行・遠足 社会見学における安全	火災事故の対処 の仕方 避難経路の確認	暖房器具の適切な使用の仕方 暖房と換気・衣服の調節	室温管理の仕方 地域の安全と防犯	春休みの安全な生活	清掃時の安全	健康な生活の仕方を身に付ける
		課外活動(部活動)	市主催身障大会(全盲・弱視卓球大会)	盲学校野球大会	盲学校バレーボール大会	市主催身障大会(水泳大会)	盲学校水泳大会 全国盲学校野球大会	盲学校陸上大会	盲学校柔道大会		盲学校卓球大会			部活動における安全と大会への参加の仕方を身に付ける
学校行事等		入学式 新入生歓迎会	健康診断 春季体育大会 春季遠足 救急法講習会	地震避難(防災)訓練 プール開き 自然体験活動 宿泊生活訓練			体育祭 修学旅行 秋季遠足	文化祭 火災避難(防災)訓練		防災の日 もちつき大会	マラソン大会 冬季体育大会	卒業式	学校行事における安全を徹底する	
対人管理		通学路の交通安全の確認	緊急連絡網の確認	地震避難訓練の確認	夏休み中の安全	体育祭練習の安全	防災設備の確認	火災避難訓練の確認	暖房器具の取扱い確認	教室の整理確認 教室の自然換気 →	室内の環境調整	春休み中の安全	安全に留意した生活の仕方を身に付ける	
安全管理	対物管理	通学路の設定と安全点検	飲料水検査	プール施設・設備の点検 → 水質検査 →	運動場の施設・設備の点検	防災設備の点検 照度検査	暖房器具の安全点検	校内の施設・設備の安全点検	室内環境の点検 →	校舎内外の安全点検		学校環境の安全点検と管理 清潔な環境をつくる		
	学校安全に関する組織活動	食堂清掃・点検(奇数月に保健部・生徒保健委員で実施) 保健部会(毎月定例)生徒保健委員会(毎月定例) ・学校安全(保健)委員会 PTAによる環境整備(学期ごとに実施)					食堂清掃・点検(奇数月に保健部・生徒保健委員で実施) 保健部会(毎月定例)生徒保健委員会(毎月定例) ・学校安全(保健)委員会 PTAによる環境整備(学期ごとに実施)					学校安全を充実させる		

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

聾学校 学校安全計画(例)

項目		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		通学路の安全を確認しよう	交通安全に気を付けて通学しよう	プールでの事故に気を付けよう	夏休みを安全に過ごそう	交通安全について確認しよう	体育大会を安全に成功させよう	文化祭を安全に成功させよう	冬休みを安全に過ごそう	暖房時の安全を確認しよう	事故の防止について確認しよう	春休みを安全に過ごそう	
安全指導	保健体育	体育施設設備の使用	心肺蘇生法	プールにおける安全	人体のつくりと動き	救急法について	救急法(消毒と止血)	救急法(包帯)	救急法(急病)	健康な身体エイズとその予防	健康と安全		
	理科	実験器具・試薬の取扱い方(実験の際、プリントによって安全指導の徹底を図る)					実験器具・試薬の取扱い方(実験の際、プリントによって安全指導の徹底を図る)						
	専門教科	印刷(製本機械、紙加工機械、製版印刷機の操作、印刷用インキ類、写真用材料・薬品等の適切な使い方)					クリーニング(クリーニング機器や装置の安全な使い方、ドライクリーニング溶剤の使い方、環境保全等)						
		理容・美容(手指の消毒、爪切りの徹底、皮膚に接する器具類、刃物類等の安全な使い方)					歯科技工(切削機器・研磨装置・歯科技工関連機器の使い方と切削・研磨時の防塵対策、歯科鑄造の操作時の安全等)						
		産業界(電気機械工具・木工機械の安全な使い方)					産業界(電気機械工具・木工機械の安全な使い方)						
自立活動	健康の保持、心理的な安定、環境の把握、身体の動き、コミュニケーション 保有する感覚の活用(聴覚、視覚、触覚などの感覚を十分に活用) 感覚の補助手段(補聴器の有効な活用)					代行手段(視覚的に読み取る手段としての指文字や手話) 機器の活用(緊急の情報を光に変え、それを見ることによって理解する)							
総合的な学習	地域交流や地域における調べ学習(内容、時間は実情に合わせて計画)												
交通安全	交通安全指導 通学指導・自転車安全指導 →					交通安全指導 通学指導・自転車安全指導 →							
安全教育	安全指導	保・幼	情緒の安定 日常生活における安全 子ども110番の家	生活リズムの安定 遠足における安全 家に帰ってからの安全	コミュニケーションの確立 校外学習における安全	遊びにおける安全 遊具・玩具の後片付け 誘拐されないために	健康な生活と安全 校外学習における安全	体育大会への参加 校外学習における安全	避難訓練時の安全 遠足における安全	室内での遊びの安全 一人で遊ばない	暖房器具付近における安全な過ごし方	友達との接し方	修了式 春休みの安全な過ごし方
		小学部	環境の把握 登下校時の安全 子ども110番の家	場所や場面に適応した行動 遊びや行き帰りの安全	遠足における安全	夏休みの安全な過ごし方(含防犯)	体育大会の練習時における安全	体育大会における安全	火災時の避難の仕方	冬休みの安全な過ごし方(含防犯)	マラソン時における安全	スキー学習における安全な行動	卒業式 春休みの安全な過ごし方
		中学部	交通安全と事故の予防 誘拐などの犯罪被害の防止	遠足における安全 自然体験活動における安全	修学旅行における安全	夏休みの生活心得(含防犯)	体育大会の練習時における安全	体育大会における安全	避難訓練の知識 遠足における安全な行動	冬休みの生活心得(含防犯)	マラソン時の安全 スキー合宿における安全	施設の安全な利用の仕方	卒業式 春休みの生活心得
		高等部	通学方法と安全 集団行動と安全 身の回りの犯罪被害の現状	遠足における安全 修学旅行における安全	産業現場等における実習時の安全	夏休みの生活(含防犯)	体育大会の練習時における集団行動と安全	体育大会における安全	火災時の初期消火の仕方 遠足における安全	冬休みの生活(含防犯)	マラソンに向けて	卒業式 スキー合宿における安全	卒業式 春休みの生活
学校行事等	入学式 新入生歓迎会 オリエンテーション	春の遠足(保幼) 春の遠足(中高) 修学旅行(高) 自然体験活動 生活宿泊訓練	地震避難(防災)訓練 校外学習(保幼) 修学旅行(中) 春の遠足(小)	産業現場における実習(高)	校外学習(保幼)	校外学習(保幼) 体育大会 秋の遠足(保幼小) 秋の遠足(中)	火災避難(防災)訓練 秋季遠足(中高)	スキー合宿(中)	スキー学習(小) スキー合宿(高) マラソン(小中高)	修了式(保幼) 卒業式(小中)			
	運動部(野球部、女子バレー部、陸上競技部、卓球部) ・文化部(美術工芸部) 各部ごとに、部活動前に安全指導の徹底					運動部(野球部、女子バレー部、陸上競技部、卓球部) ・文化部(美術工芸部) 各部ごとに、部活動前に安全指導の徹底							
安全管理	対人管理	避難経路の確認	避難訓練の確認	心肺蘇生法の確認		救急法の確認		避難訓練の確認	避難訓練の確認	教室換気の確認			
		通学路の安全確認							降雪時における登下校の安全確認				
対物管理	対物管理	校内外巡回指導 →					校内外巡回指導 →						
		学校施設・設備・遊具の点検	防災設備の点検 校内安全点検(毎月)	プールの管理 →			学校施設・設備の点検	避難経路の点検	暖房器具の点検・室内環境の点検			学校施設・設備の点検	
学校安全に関する組織活動		・学校安全(保健)委員会 ・給食委員会 ・学校安全(保健)委員会					・学校安全(保健)委員会						

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

養護学校(高等部) 学校安全計画(例)

項目		月	4	5	6	7-8	9	10	11	12	1	2	3	到達目標
月の重点			新しい環境に慣れよう	生活環境を把握しよう	プールでの事故に気を付けよう	夏休みを安全に過ごそう	危険を予測し安全に過ごそう	実習時の安全に気を付けよう	火災を予防し安全に過ごそう	冬休みを安全に過ごそう	快適な環境を維持しよう	教室環境の管理をしよう	春休みを安全に過ごそう	安全で健康な生活を送る
安全学習	教科	技術	技術室の使用	のこぎり等工具の使い方	電気工具の使い方	厚紙の裁断機の使い方	技術室の整理整頓	木工材料の取扱い(切断・研磨等)	→	塗料の使用と換気	金属材料の取扱い(切断・研磨等)	→	塗料の使用と換気	安全な器具の使い方や塗料の使用の仕方を身に付ける
		家庭	家庭科室の使用	調理器具の使い方	電気器具の使い方	調理実習の衛生と安全	家庭科室の整理整頓	ガスコンロの使い方	調理実習の衛生と安全	電磁調理器等の使い方	調理実習の衛生と安全	もちつきにおける衛生と安全	家庭における調理器具の確認	
		体育	体育施設の適切な使用	体育用具の安全な使い方	水泳の事故防止	器械運動における安全	体育祭練習時における安全	体育祭における安全	ミニホッケーにおける安全	サッカーにおける安全	マラソン練習時の安全	マラソン大会における安全	バスケットボールにおける安全	自分を含め、周囲の安全に気を付ける
		保健	健全な男女交際	けが等の予防	救急法	1学期のまとめ	応急処置の仕方(消毒・包帯)	健康管理と運動の関係	校外における異性との接し方	2学期のまとめ	健康管理と運動の関係	一人で行動するときの心構え	3学期のまとめ	性被害を防止するとともに健全な性の在り方を理解する災害への対応を身に付ける
	学級活動		通学における交通安全	男女交際の在り方	火災時の避難の仕方	性的被害の予防	命の尊厳	地震時の対応と避難の仕方	助け合って生きる	火災への対応(初期消火)	知らない人からの誘いへの対応	地震火災時における避難の仕方	自転車の安全な乗り方	
	通学指導		・通学指導と通学観察指導 → ・寄宿舎生の帰省指導 → ・駅からのバス通学指導 →					通学指導と通学観察指導 → 寄宿舎生の帰省指導 → 駅からのバス通学指導 →					自分の判断で安全に配慮し、交通ルールを守る態度を育成する。	
	学級活動	1年	通学の安全 子ども110番の家誘拐等の防止	避難経路を知る 宿泊生活訓練における安全	火災の予防 校内実習時の安全 水泳の安全	夏休みの生活と安全(含防犯)	交通事故の予防	地震への対応	火災予防と安全 校内実習の安全	冬休みの生活と安全	冬の安全対策	避難訓練の徹底 教室の整理整頓	身体の健康	健康や事故防止について理解する
		2年	2年生になって通学の安全 子ども110番の家	避難経路を知る 宿泊生活訓練における安全	火災の予防 産業現場等における実習の安全	夏休みの生活と安全(含防犯)	夏バテ予防と応急手当	地震への対応 産業現場等における実習の安全	火災予防と安全	冬休みの生活と安全	タバコの害	避難訓練の徹底 寒さに負けない体づくり	2年生の反省	健康で安全な生活を送る力を身に付ける
		3年	3年生になって通学の安全 子ども110番の家	避難経路を知る 宿泊生活訓練における安全	火災の予防	夏休みの生活と安全(含防犯) 運動不足と成人病	けがをしたときの 応急手当	地震への対応	火災予防と安全 タバコの害 修学旅行における安全	冬休みの生活と安全	日常生活と健康管理	避難訓練の徹底 社会に出るに当たって	卒業を控えて	社会人として、自覚をもって行動する
	学校行事等		入学式	健康診断 宿泊生活訓練	火災避難(防災)訓練(消防署招来) 産業現場等における実習			地震避難(防災)訓練 体育祭 産業現場等における実習	修学旅行(3年)	文化祭	防災の日	地震火災避難(防災)訓練 マラソン大会	卒業式	学校行事における安全の徹底
		部活動を週3日、放課後に40～70分間活動、安全に配慮し、知、徳、体を身に付ける					部活動を週3日、放課後に40～70分間活動、安全に配慮し、知、徳、体を身に付ける							
安全管理	対人管理	疾病のある生徒の把握(発作・運動制限)	救急体制の見直し	健康観察の徹底 心肺蘇生法の確認	夏休み中の事故防止	健康観察の徹底			冬休み中の事故防止	健康観察の徹底		健康管理の反省 春休み中の事故防止	健康状態の的確な把握 健康維持と健康の増進 事故の防止	
	対物管理	施設・設備点検 机・いすの点検	便所・洗面所の衛生管理・点検 避難経路の点検	プール水質検査 →	期末大掃除	飲料水検査 掃除	照度検査	飲料水検査		教室の自然換気・CO2濃度検査	健康管理の反省	安全で快適な学校環境 環境 学校薬剤師との連携		
		安全点検(通年)			安全点検・修理報告	防災関係設備点検			安全点検・修理報告		防災関係設備点検	学校施設・設備の安全管理		
学校安全に関する組織活動		・学校安全(保健)委員会 ・職員研修会(救急救命法) ・学校安全(保健)委員会					・学校安全(保健)委員会							
		保健安全部会(毎月) PTA・地域との連携					保健安全部会(毎月) PTA・地域との連携							

(注) あくまで作成例です。地域・学校・児童生徒の実態に応じて内容及び様式等について検討・変更して御活用ください。

3 学校における安全教育の体系

目 標	<p>日常生活全般における安全確保のために必要な事項を実践的に理解し、自他の生命尊重を基盤として、生涯を通じて安全な生活を送る基礎を培うとともに、進んで安全で安心な社会づくりに参加し貢献できるような資質や能力を養う。</p> <p>ア 日常生活における事件・事故災害や犯罪被害者等の現状、原因及び防止方法について理解を深め、現在及び将来に直面する安全の課題に対して、的確な思考・判断に基づく適切な意志決定や行動選択ができるようにする。</p> <p>イ 日常生活の中に潜む様々な危険を予測し、自他の安全に配慮して安全な行動をとるとともに、自ら危険な環境を改善することができるようにする。</p> <p>ウ 自他の生命を尊重し、安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の安全活動に進んで参加し、貢献できるようにする。</p>				
教科等	教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	課外活動
特色	事故や災害の原因と防止に関する基礎的・基本的な内容の理解、思考力・判断力など実践力につながる資質や能力を育成する。	生命尊重、規則の遵守など、道徳的心情や態度の育成	学校生活における安全、災害時の安全、防犯、交通安全などの実践力の育成	「生きる力」の育成や学び方やものの考え方の習得	必要に応じ、自転車、二輪車等の安全な乗り方や安全な生活の実践に必要な態度や能力の育成
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○生活科 1～2年 「公共物や公共施設とそれを支える人々」 ・通学路のようす、安全な登下校 ○社会科 3～4年 「身近な地域や市町村」 ・地域社会における交通事故等から人々の安全を守る工夫 ○体育科5学年（保健領域） 「けがの防止」 ・生活安全、交通安全 	人間尊重、生命の畏敬、人間愛の精神、善悪の判断、遵守精神等の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○「学級活動」 生活安全、災害安全、交通安全に関すること ○「学校行事」 健康安全・体育的行事等 ○「児童会活動」 交通安全集会等 	各学校の計画により、内容や展開が自由に設定できる。 児童生徒が学習しようとする内容の予想される課題の一例として、次のようなものが考えられる。 ○地域の交通安全施設調べ ○自分の住む町の	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車の安全教室 ○地域の防災訓練への参加
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○保健体育科 2学年（保健分野） 「傷害の防止」 ・自然災害や交通事故による傷害の防止 ・応急手当 	人間尊重、生命の畏敬、人間愛の精神、善悪の判断、遵守精神等の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○「学級活動」 生活安全、災害安全、交通安全に関すること ○「学校行事」 健康安全・体育的行事等 ○「生徒会活動」 交通安全集会等 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然災害のメカニズム、災害の歴史調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車の安全教室等 自転車通学者に対する自転車の安全な利用についての講習会等 ○地域の防災訓練への参加
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ○保健体育科（科目保健） 「現代社会と健康」 ・交通安全 ・応急手当 ○公民科 「現代と倫理」 ・人間の尊厳と生命への畏敬、自然科学技術と人間のかかわり ○「工業」の関連科目 ・原動機、自動車工業、自動車 		<ul style="list-style-type: none"> ○「ホームルーム活動」 健康安全に関する指導 ○「学校行事」 健康安全・体育的行事等 ・ボランティア活動 ・地域のクリーン作戦等 		<ul style="list-style-type: none"> ○免許取得者に対する実技指導、交通安全の講話、地域の交通安全行事への参加、交通ボランティア体験 ○地域の防災訓練の参加

4 小学校・中学校・高等学校の安全指導の内容

	小学校	中学校	高等学校
生活安全	<p>ア 始業前、放課後及び昼休み等休憩時間中の安全</p> <p>イ 各教科やクラブ活動などの学習時の安全</p> <p>ウ 遠足や集団宿泊のときの安全</p> <p>エ 清掃活動等作業時の安全</p> <p>オ 校外における遊びや運動のときの安全</p> <p>カ 家庭生活の安全</p> <p>キ 登下校時の安全</p> <p>ク けがの原因</p> <p>ケ 事故発生の心得</p>	<p>ア 各教科学習時の安全</p> <p>イ 生徒会活動、部活動時における安全</p> <p>ウ 運動会、校内競技会等学校行事における安全</p> <p>エ 旅行・集団宿泊、勤労学校行事における安全</p> <p>オ 始業前や放課後等休憩時間、清掃活動時の安全</p> <p>カ 登下校時や家庭生活の安全</p> <p>キ 野外活動時の安全</p> <p>ク 事故発生時の通報と応急処置</p>	<p>ア 各教科の学習時における安全</p> <p>イ 部活動時における安全</p> <p>ウ 学校行事における安全</p> <p>エ 旅行・集団宿泊、勤労生産・奉仕的学校行事における安全</p> <p>オ 野外活動（登山、スキー、臨海水泳等）の安全</p> <p>カ 校外生活における安全</p> <p>キ 事故発生時の応急処置</p>
交通安全	<p>ア 道路の歩行</p> <p>イ 道路の横断</p> <p>ウ 自転車の安全な利用と点検・整備</p> <p>エ 乗り物の安全な利用と自動車の機能</p> <p>オ 交通安全施設や交通規則</p>	<p>ア 道路の歩行</p> <p>イ 自転車の安全な利用と点検・整備</p> <p>ウ 自動車（簡単な構造・機能と安全な歩行や自転車の安全な歩行）</p> <p>エ 交通事故防止と安全な生活</p>	<p>ア 道路の歩行・横断及び交通安全機関の安全な利用</p> <p>イ 自転車の安全（性能、点検、整備、歩行など）</p> <p>ウ 二輪車、自動車の特性（性能、運転者の条件、義務と責任）</p> <p>エ 交通事故と防止対策</p>
災害安全	<p>ア 火災のときの安全</p> <p>イ 地震等のときの安全</p> <p>ウ 風水（雪）害のときの安全</p>	<p>ア 火災のときの安全</p> <p>イ 地震等のときの安全</p> <p>ウ 火山活動による災害及び風水（雪）害の安全</p> <p>エ 地域の防災対策</p>	<p>ア 火災のときの安全</p> <p>イ 地震等自然災害時の安全</p> <p>ウ 火山活動による災害及び風水（雪）害時の安全</p> <p>エ 災害事故防止と安全な生活</p> <p>オ 他の人や社会の安全への貢献</p>

5 学校安全活動のチェックポイント
[学校安全の基本]

区分	項目	チェックポイント
学校安全の基本	学校安全に対する考え方、とらえ方が適切か。	(1) 学校安全に対する考え方が確かなものになっているか。 (2) 学校安全を安全教育と安全管理の2本柱でとらえているか。 (3) 学校安全を推進する校内の体制が確立されているか。 (4) 学校安全計画が安全に関する総合的な基本計画として立てられているか。 (5) 学校安全に関して家庭や地域社会との協力関係が確立しているか。

[安 全 教 育]

区分		項目	チェックポイント
安 全 教 育	安 学 全 習	1 各教科の授業において安全に関する知識の理解や技能が養われるよう配慮されているか。	(1) 体育や保健体育の「保健」で、安全に関する内容が計画的、効果的になされているか。 (2) 理科、生活、家庭等の各教科の学習を通して安全に関する知識の理解や技能が養われるよう指導計画の作成や指導の段階で十分な配慮がなされているか。 (3) 体育の運動の学習において児童・生徒が安全に留意して活動を行うようになったか。
		2 道徳の時間の指導において安全に関する指導が適切に行われ、道徳的態度が養われるように配慮されているか。	生命の尊重や安全の保持、公德心や公共心、規則の遵守など安全に関する指導が、特別活動の安全指導との関連を図りながら適切になされているか。
	安 全 指 導	1 学級活動やホームルーム活動における安全指導が効果的に行われているか。	(1) 学級活動やホームルーム活動における安全指導の年間計画がたてられているか。 (2) 指導内容が児童・生徒や地域の実態に即して適切なものに精選されているか。 (3) 1単位時間・2分の1単位時間の指導と学校行事・日常指導などの関連が図られているか。 (4) 指導の時間が適切に確保されているか。 小学校・中学校では、毎月計画的な指導ができるようになっている。 高等学校では、学期に2回は計画的な指導ができるようになっている。 (5) 指導が、児童・生徒の実践意欲を高め、危険予測と安全を見通す判断力が養われるよう工夫されているか。

区分		項目	チェックポイント
安全 全 教 育	安全指導		(6) 指導に必要な教材・教具や資料が整備され、活用されているか。 (7) 評価の結果が、指導計画や指導法の改善に役立てられているか。
	特別活動などにおける安全に関する指導	1 学校行事における安全指導が適切に行われているか。	(1) 保健・安全・体育的行事における安全に関する行事が計画的に、しかも効果的に行われているか。 (2) 遠足（旅行）、体育的行事は安全の配慮のもとに行われているか。 (3) 体育に関する行事や勤労生産、奉仕的行事が安全の配慮のもとに行われているか。
		2 児童活動・生徒活動における安全指導が適切に行われているか。	(1) 児童会活動、生徒会活動における安全に関する活動が、自発的、自治的に行われているか。 (2) クラブ活動において、児童生徒が自発的、自治的に安全に留意して活動を行っているか。
		3 日常の学校生活における安全指導が適切に行われているか。	(1) 児童生徒の行動や気象の変化などに応じた適時の指導が効果的に行われているか。 (2) 学級活動やホームルーム活動での指導の実践化が図られるよう継続的な指導が適切になされているか。
		4 教育課程外の場における安全指導が適切に行われているか。	(1) 自転車教室、二輪車の利用が認められている生徒に対する安全運転に関する指導（高校）などが、無理なく、効果的に行われているか。
育	5 個別指導が適切に行われているか。	(1) けがをしやすい傾向を持つ児童生徒など、安全指導における個別指導が関係職員や家庭等との協力のもとに適切に行われているか。	

[安全管理]

区分		項目	チェックポイント
対 人 管 理	心 身 の 安 全 管 理	1 事故災害発生の「主体要因の診断」が適切になされ、それが安全の管理と教育に生かされているか。	(1) 健康診断の結果から視力・聴力障害や疾病等について把握し、それを安全の管理と指導に役立てているか。 (2) スポーツテストの結果などから運動機能に障害や問題を持つ児童生徒を発見し、それらを安全の管理と指導に役立てているか。 (3) 知能検査や性格検査の結果、それらに問題を持つ児童生徒の管理と指導が適切に行われているか。 (4) 安全に関する理解・態度について調査を行い、それらが安全の管理と指導に役立てられているか。 (5) 事故災害を起こしやすい児童生徒の指導力カルテが作成され、継続的な安全の管理と指導がなされているか。

区分		項目	チェックポイント
対 身 の 安 全 管 理	心	2 日常の行動観察が適切になされ、それが日常の安全管理や指導に生かされているか。	(1) 日常の健康観察に安全の要素が配慮され、その観点があきらかにされているか。 (2) 日常の安全に関する行動観察が、計画的になされそれが日常の安全指導に生かされているか。 (3) 日常の健康観察の結果の処理が適切になされているか。
		3 日常の救急処置および緊急事故災害発生時の救急体制が確立され、それが円滑に行われているか。	(1) 救急処置の意義や救急処置の主な項目の実施方法について全職員が理解しているか。 (2) 校内で大きな事故が発生した際の通報や救急処置の道筋が明確にされているか。 (3) 遠足や修学旅行等の学校外の間で行われる教育活動で事故が発生した際の救急処置が適切に行われるようになっているか。 (4) 火災、地震及び風水（雪）害発生時の安全措置や職員の役割が明確にされているか。 (5) 救急処置の材料等が整えられるか。
管 理	生 活 の 安 全 管 理	1 学校生活の安全管理が適切に行われているか。	(1) 児童生徒の安全な生活の実践状況について定期的に把握し、それを安全の管理や指導に役立てているか。 (2) 休けい時間（始業前、放課後）の安全のために、校庭や体育館の使用及び遊びや運動の種類等について、規制その他の安全措置を講じているか。 (3) 理科、図工、家庭、体育等における安全のきまりを各教科ごとに作成し、徹底しているか。 (4) 遠足や修学旅行及び野外観察などにおける安全について十分な配慮がなされているか。 (5) 学芸的クラブ、体育的クラブ、生産的クラブ及び部活動が安全に行われるための安全のきまりが各クラブごとにつくられ、それが指導に生かされているか。
		2 校外生活における安全管理が適切に行われているか。	(1) 通学路の設定やその安全維持のための点検と事後措置が適切になされているか。 (2) 通学の安全確保のために誘導や自動車の交通規則等の措置がなされているか。 (3) 通学の安全のために適切な通学方法が計画されて、安全に通学がなされているか。 (4) 学区内の危険箇所が明示され、安全措置がなされているか。 (5) 家庭や野外における遊びや運動の種類、場所について必要な規制がなされているか。

区分	項目	チェックポイント
対 物 管 理	1 校舎内外の施設	(1) 安全点検の実施要領が作成され、全職員の共通理解がなされているか。 (2) 安全点検が年間を通じて計画的に行われているか。 (3) 定期及び月例の安全点検の結果の事後措置が適切になされているか。 (4) 日常の安全点検が児童生徒の活動と相まって適切に行われ、その結果の事後措置が適切になされているか。 (5) 安全点検や事後措置の記録が適切に管理され、安全の管理や指導に役立てられているか。
	2 学校環境の美化等情操面への配慮がなされているか。	(1) 生命尊重に対する心情を育てるために、動物の飼育や植物の栽培などの活動がなされているか。 (2) 情緒の安定を図るために、校舎内外の清掃や美化が図られているか。

[学校安全に関する組織活動]

区分	項目	チェックポイント
組 織 活 動	1 教職員の協力体制が確立され、活動が円滑になされているか。	(1) 安全教育における教職員の役割が明確にされ、円滑な活動が展開されているか。 (2) 安全管理における教職員の役割が明確にされ、円滑な活動が展開されているか。 (3) 教職員の安全に関する研修が計画的になされているか。
	2 家庭やPTAとの協力体制が確立され、活動が円滑になされているか。	(1) 事故防止において家庭やPTAの役割が明確にされ、活動が活発に行われているか。 (2) 学校・家庭・地域を結ぶ組織活動（学校保健・安全委員会）などが円滑に行われているか。
	3 地域の関係機関等との協力体制が確立されているか。	(1) 警察署、消防署等地域の安全に関する諸機関との連携が円滑であるか。